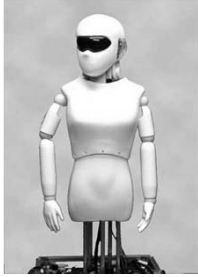


タイトル				
<p>耳介を利用した両耳聴前後識別問題の解決と音源定位</p> <p>Implementation of Multi-Source Sound Localization and Front-Back Disambiguation Using Pinna for Binaural Robot Audition</p>				
概要				
<p>音源定位システムは人と意思疎通をして相互作用をするロボットに必須である。本研究はヒューマンロボットインタラクションのための両耳聴音源定位システムの開発と、耳介を利用した前後識別問題の解決を目標にする。</p> <p>具体的には、次の項目に取り組む：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 複数音源定位システムの開発 ・ 両耳聴音と耳介を利用した前後識別問題の解決 ・ よりロバストな両耳聴音源定位手法の開発 ・ ヒューマノイドでの両耳聴音源定位システムの評価 <p>本研究ではヒューマノイドロボットSIG-2を使って開発し、評価する予定である。</p>				 <p>SIG-2</p>
URL	http://winnie.kuis.kyoto-u.ac.jp/members/euihyun/			
産業界への展開例・適用分野				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 費用節減：2-チャンネルマイクを利用した費用節減 ・ 人とロボットの間インタラクション：音声を利用したロボットの能動的反応 ・ エンターテイメントや家庭用のロボット：音源定位を利用した発話者発見と追跡 				
	氏名	専攻	研究室	役職（学年）
展示担当者	キム ウィヒョン 金 宜鉉	情報学研究科 知能情報学	奥乃・尾形研究室 音声メディア分野	博士2年